IELTS™

Information for candidates

アイエルツ　日本版受験者向け情報

www.eiken.or.jp/ielts

BRITISH COUNCIL

idp IELTS AUSTRALIA

CAMBRIDGE ENGLISH Language Assessment
Part of the University of Cambridge

英検 公益財団法人
日本英語検定協会

世界への扉を開くテスト

IELTS（International English Language Testing System、アイエルツ）は、英語の環境で授業についていく、または仕事や生活をしていく英語力がどの程度あるのかを測るために考案された試験で、世界各国の9,000を超える教育機関、企業、国際機関、政府機関などで採用されています。アイエルツを採用している団体のリストは、アイエルツの本部の公式ホームページ（www.ielts.org/recognition）にてご確認いただけます。

利便性

アイエルツは、140カ国以上において、ひと月に最大4回実施されています。通常、筆記試験は土曜日に行われ、東京・大阪以外の会場ではスピーキングも筆記試験と同日に行われます。東京・大阪会場に関しては、試験が1日で終わる日程と2日で終わる日程がありますので、詳細は公益財団法人 日本英語検定協会のウェブサイトにてご確認ください。

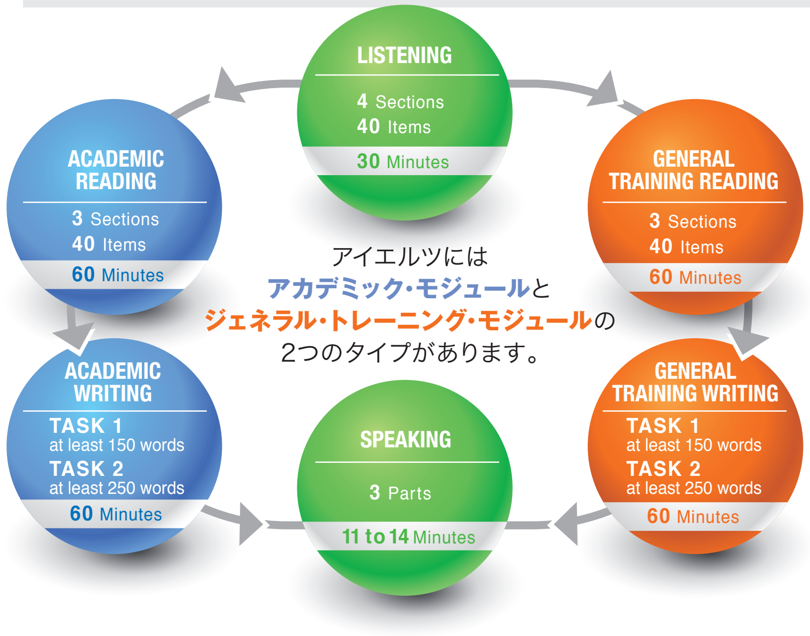
グローバル

アイエルツの試験問題は、国際性に重点を置き作成されています。たとえばリスニングテストでは、さまざまなネイティブスピーカーのアクセント（アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、イギリスなど）が使用されています。また、全てのパートにおいて、各国の標準英語による解答が認められています。つまり、イギリス式およびアメリカ式のつづりの双方がある単語の場合、どちらのつづりも正解となります。

信頼性

アイエルツは言語評価における世界でも有数の専門家によって作成されており、徹底的な研究、検証、開発プログラムによって高い信頼性を実現しています。

試験形式



Academic Module
アカデミック・モジュール

大学や大学院への留学や就職を希望している受験者向けのテスト形式です。

General Training Module
ジェネラル・トレーニング・モジュール

オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、英国への移住を希望している人向けのテスト形式です。

どちらのモジュールを受験すべきか分からない場合は、出願先に直接お問合せください。

どちらのモジュールでも、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングという4つの技能がテストされます。このうちリスニングとスピーキングは共通の問題で、リーディングとライティングの問題がモジュールによって異なります。

試験を受ける前に

受験前の準備

受験をする前に、実際の試験形式に慣れておくことが大切です。試験内容のサンプルは次ページ以降で4技能のテストごとに説明しています。またその他のサンプル問題に関しては、www.ielts.org/test_takers_information/test_sample.aspx をご参照ください。

受験規約

受験要領（Notice to Candidates）に記載されている注意事項をよくお読みください。受験者はアプリケーションフォームへの署名、もしくはインターネット申込によって、アイエルツの規約を理解し、遵守することに同意したものとみなされます。

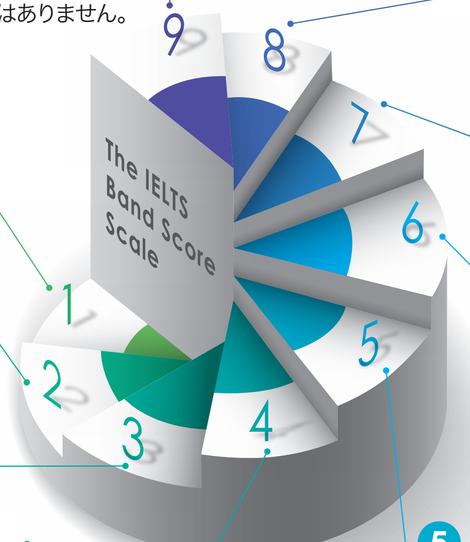
お申込みの際の注意

試験のお申込みは公益財団法人 日本英語検定協会のウェブサイトから可能です。各会場には定員数があり、定員に達した場合は締切日前でも申込受付を終了する場合がありますので、お早めにお申込みください。お申込みには受験料の支払いが必要となります。

試験結果

バンドスコア

アイエルツはあらゆるレベルの英語能力を評価できるように開発されています。試験結果は1.0から9.0までの0.5刻みのバンドスコアで示されます。合格・不合格はありません。



9 Expert user エキスパートユーザー
十分に英語を駆使する能力を有している。適切、正確かつ流暢で、完全な理解力もある。

8 Very good user 非常に優秀なユーザー
時折、非体系的な不正確さや不適切さがみられるものの、十分に英語を駆使する能力を有している。慣れない状況においては、誤解が生ずることもありえる。込み入った議論に、うまく対応できる。

7 Good user 優秀なユーザー
時折、不正確さや不適切さがみられ、また状況によっては誤解が生ずる可能性もあるが、英語を駆使する能力を有している。複雑な言語も概して上手く扱っており、詳細な論理を理解している。

6 Competent user 有能なユーザー
不正確さ、不適切さ、および誤解がいくらか見られるものの、概して効果的に英語を駆使する能力を有している。特に、慣れた状況においては、かなり複雑な言語を使いこなすことができる。

5 Modest user 中程度のユーザー
部分的に英語を駆使する能力を有しており、大概の状況において全体的な意味をつかむことができる。ただし、多くの間違いを犯すことも予想される。自身の分野においては、基本的なコミュニケーションを行うことができる。

4 Limited user 限定的ユーザー
慣れた状況においてのみ、基本的能力を発揮できる。理解力、表現力の問題が頻繁にみられる。複雑な言語は使用できない。

3 Extremely limited user 非常に限定的なユーザー
非常に慣れた状況において、一般的な意味のみを伝え、理解することができる。コミュニケーションが頻繁に途絶える。

2 Intermittent user 一時的なユーザー
確実なコミュニケーションを行うことは不可能。慣れた状況下で、その場の必要性に対処するため、極めて基本的な情報を単語の羅列や短い定型句を用いて伝えることしかできない。英語による会話、および文章を理解するのに非常に苦労する。

1 Non-user 非ユーザー
いくつかの単語を羅列して用いることしかできず、基本的に英語を使用する能力を有していない。

成績証明書

受験者にはリスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの各パートのバンドスコアと総合評価としてのオーバーオール・バンドスコアが表示された成績証明書が発行されます。なお、バンドスコアは1.0〜9.0までの0.5刻みで示されます。採点方法やスコアの内容についての詳細は、下記ウェブサイトをご参照ください。
www.ielts.org/criteria

成績証明書は、基本筆記試験から13日目に発行され、その後、各受験者に郵送されます。電話、ファックス、電子メールでの結果の通知は行っておりませんので予めご了承ください。成績証明書は受験者宛には最初の1通のみの発行となり、再発行は受け付けておりませんので、大切に保管してください。なお、成績証明書に記載されている発行日から30日以内であれば、アイエルツの認定機関として登録された教育機関や移民局宛に5通まで無料で追加発行いたします。30日を過ぎてからの追加発行には発行手数料がかかります。

成績証明書の有効期限

筆記試験日より2年以内

Listening
リスニング

試験時間

約30分 (その後、解答を書き写すために10分与えられます)

問題

全40問
さまざまなタイプの問題(選択問題、組み合わせ問題、計画・地図・図表の分類、用紙・メモ・表・フローチャートの穴埋め、要約・文章完成、記述式問題)が出題されます。

採点方法

正答1問につき1点
40点満点で、得点はバンドスコアに換算されます。

測定される英語力

話の要点や特定の情報を聞き取る能力、話者の意図や姿勢、目的を理解する力、議論の展開についていく力など幅広いリスニング力が問われます。

試験パート

4つのセクションに分かれています。

セクション1は、日常生活における2人の人物による会話(宿泊施設の予約など)です。

セクション2は、日常生活におけるモノローグ(地域の施設に関する描写、食事の手配に関する説明など)です。

セクション3は、教育の現場における複数(最大4名)の人物間(課題について話し合う大学の指導教官と生徒、研究計画について議論する学生など)の会話です。

セクション4は、学術的なテーマに関するモノローグ(大学の講義など)です。

どのセクションも音声は一度しか聞くことができません。
様々なネイティブスピーカーの声やアクセントが使用されます。

テストサンプル | Academic Module

BRITISH COUNCIL

Candidate Number

Candidate Name ______________________

International English Language Testing System

Listening

Practice test 40 minutes

Time 40 minutes

Instructions to candidates

Do not open this question paper until you are told to do so.
Write your name and candidate number in the spaces at the top of this page.
Listen to the instructions for each part of the paper carefully.
Answer all the questions.
While you are listening, write your answers on the question paper.
You will have 10 minutes at the end of the test to copy your answers onto the separate answer sheet. Use a pencil.
At the end of the test, hand in this question paper.

Information for candidates

There are **four** parts to the test.
You will hear each part **once** only.
There are **40** questions.
Each question carries one mark.

For each part of the test, there will be time for you to look through the questions and time for you to check your answers.

BRITISH COUNCIL

Section 1 **Questions 1–10**

Questions 1–5

Complete the notes below.

Write no more than two words and/or a number for each answer.

Transport from Bayswater

Example	Answer
Destination	**Harbour City**

- Express train leaves at **1** ……………………
- Nearest station is **2** ……………………
- Number 706 bus goes to **3** ……………………
- Number **4** …………………… bus goes to station
- Earlier bus leaves at **5** ……………………

Reading
リーディング

試験時間

60分 (解答を書き写す時間はありません)

問題

全40問
さまざまなタイプの問題(選択問題、正誤問題、組み合わせ問題、見出し・主題の選択、文章・要約・メモ・表・フローチャート・図表の穴埋め、記述式問題)が出題されます。

採点方法

正答1問につき1点
40点満点で、得点はバンドスコアに換算されます。

測定される英語力

文章の要点や趣旨、詳細を把握する力、言外の意味を読み取る力、筆者の意図や姿勢、目的を理解する力、議論の展開についていく力など幅広いリーディング力が問われます。

試験パート

3つのセクションに分かれています。
文章の長さは全体で2,150語〜2,750語です。

● アカデミック・リーディング

合計3つの長文が出題されます。文章は書籍、専門誌、雑誌、新聞などからの抜粋で、学術的なトピックに関して一般読者向けに書かれたものです。内容は大学や大学院に進学を予定している受験者もしくは就職を希望している受験者に適したものとなっています。文章は、描写文や事実を述べた文、色々な見解が書かれた文から物事を分析したものなど様々で、図形やグラフ、イラストなどが含まれる場合もあります。専門用語が使用されている場合は、簡単な注釈がつきます。

● ジェネラル・トレーニング・リーディング

セクション1では、2〜3の短文が出題されます。短文は、同じトピックを扱ったさらに短い6〜8つの文(ホテルの広告など)で構成されることもあります。題材は英語圏での日常生活に関連したものです。

セクション2では、仕事に関連した2つの短文(仕事への応募、企業方針、給与や労働条件、職場環境、人材育成と研修など)が出題されます。

セクション3では、一般的なトピックを扱った比較的長めで複雑な文章が出題されます。

どのセクションも、文章は実際の掲示や広告、企業ハンドブック、公的文書、本、雑誌、新聞などからの抜粋です。

テストサンプル | Academic Module

BRITISH COUNCIL

READING PASSAGE 1

You should spend about 20 minutes on **Questions 1–13**, which are based on Reading Passage 1 below.

MAKING TIME FOR SCIENCE

Chronobiology might sound a little futuristic – like something from a science fiction novel, perhaps – but it's actually a field of study that concerns one of the oldest processes life on this planet has ever known: short-term rhythms of time and their effect on flora and fauna.

This can take many forms. Marine life, for example, is influenced by tidal patterns. Animals tend to be active or inactive depending on the position of the sun or moon. Numerous creatures, humans included, are largely diurnal – that is, they like to come out during the hours of sunlight. Nocturnal animals, such as bats and possums, prefer to forage by night. A third group are known as crepuscular: they thrive in the low-light of dawn and dusk and remain inactive at other hours.

When it comes to humans, chronobiologists are interested in what is known as the circadian rhythm. This is the complete cycle our bodies are naturally geared to undergo within the passage of a twenty-four hour day. Aside from sleeping at night and waking during the day, each cycle involves many other factors such as changes in blood pressure and body temperature. Not everyone has an identical circadian rhythm. 'Night people', for example, often describe how they find it very hard to operate during the morning, but become alert and focused by evening. This is a benign variation within circadian rhythms known as a chronotype.

Scientists have limited abilities to create durable modifications of chronobiological demands. Recent therapeutic developments for humans such as artificial light machines and melatonin administration can reset our circadian rhythms, for example, but our bodies can tell the difference and health suffers when we breach these natural rhythms for extended periods of time. Plants appear no more malleable in this

2

BRITISH COUNCIL

Questions 1–7

Do the following statements agree with the information given in Reading Passage 1?

In boxes 1–7 on your answer sheet, write

TRUE	if the statement agrees with the information
FALSE	if the statement contradicts the information
NOT GIVEN	if there is no information on this

1 Chronobiology is the study of how living things have evolved over time.

2 The rise and fall of sea levels affects how sea creatures behave.

3 Most animals are active during the daytime.

4 Circadian rhythms identify how we do different things on different days.

5 A 'night person' can still have a healthy circadian rhythm.

6 New therapies can permanently change circadian rhythms without causing harm.

7 Naturally-produced vegetables have more nutritional value.

4

Writing
ライティング

試験時間
60分

課題
全2問
Task 1では最低150語、Task 2では最低250語を書く必要があります。

採点方法
受験者の解答は、アイエルツの試験官によって、4つの評価基準（質問に適切にこたえているか、一貫性はあるか、語彙力、文法力）に基づいて採点されます。評価基準の詳細は、www.ielts.org/criteria をご覧ください。Task 2はTask 1よりも配点が高くなっています。

テストサンプル
Academic Module TASK1

グラフや表、図形を分析します。主観的に述べるのではなく、客観的に説明することが求められます。

BRITISH COUNCIL

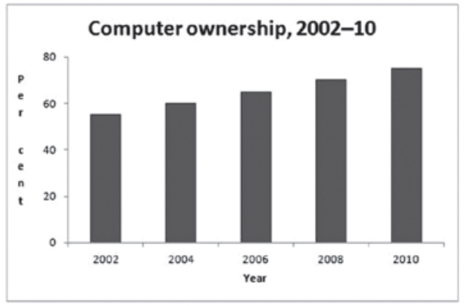
WRITING TASK 1

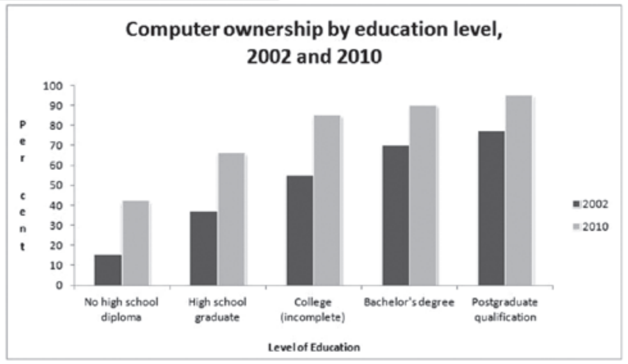
You should spend about 20 minutes on this task.

The graphs below give information about computer ownership as a percentage of the population between 2002 and 2010, and by level of education for the years 2002 and 2010.

Summarise the information by selecting and reporting the main features, and make comparisons where relevant.

Write at least 150 words.





測定される英語力
どちらのTaskでも、質問に適切にこたえているか、解答は論理的か、幅広く正確なボキャブラリー・文法が使用されているかが評価されます。

● アカデミック・ライティング

Task1では、データを分析・比較し、それを説明する能力、もしくは物事の過程や手順を説明する能力が問われます。

Task2では、ある問題に対してどのような意見を持っているかを説明します。問われるのは、根拠や例を挙げて比較検討しながら、筋道を立てて自分の主張を展開し、説得力をもたせる力です。

● ジェネラル・トレーニング・ライティング

Task1では、私的な文書を書く課題が出されます。必要な情報を盛り込み、要求や希望、意見や不満などを表現する力が問われます。

Task2では、必要な情報を記述したり、問題を提示し、その解決策を示す力、自分の主張を述べ、説得力を持たせる力、また意見や根拠、論点を正しく評価し、反論する力が問われます。

試験パート
2つのパートに分かれています。

● アカデミック・ライティング

Task1では、グラフや表、図形を分析し、自分の言葉で客観的に説明します。また、物事の過程や手順の説明を問われることもあります。

Task2では、ある主張や問題についてエッセイを書きます。出題されるのは、大学や大学院に進学を予定している受験者もしくは就職を希望している受験者に適した一般的な題材です。

どちらのTaskでも改まった文体で書くことが要求されます。

● ジェネラル・トレーニング・ライティング

Task1では、与えられた状況に合わせて、情報を求めたり、立場を説明する手紙を書きます。内容は個人的なものである場合もあれば、よりフォーマルな文体を求められる場合もあります。

Task2では、ある見解や議論、問題についてエッセーを書きます。アカデミック・ライティングのTask2ほど改まった文体は要求されません。

出題されるのは一般的な題材です。

テストサンプル
Academic Module TASK2

自身の意見を主観的に表現するエッセイ形式の問題です。

BRITISH COUNCIL

WRITING TASK 2

You should spend about 40 minutes on this task.

Write about the following topic:

A person's worth nowadays seems to be judged according to social status and material possessions. Old-fashioned values, such as honour, kindness and trust, no longer seem important.

To what extent do you agree or disagree with this opinion?

Give reasons for your answer and include any relevant examples from your own knowledge or experience.

Write at least 250 words.

Speaking
スピーキング

試験時間
11～14分

課題
試験官との１対１のインタビュー形式で行われ、３つのパートから構成されています。テストの内容は録音されます。

採点方法
受験者の受け答えは、アイエルツの試験官によって、４つの評価基準（流暢さと一貫性、語彙力、文法力、発音）に基づいて採点されます。評価基準の詳細は、**www.ielts.org/criteria**をご覧ください。

測定される英語力
質問に答えながら、日常の話題や出来事について情報を伝え、意見を述べるコミュニケーション能力、与えられたトピックに関して適切な言葉使いと一貫性を持って、ある程度の長さのスピーチをする能力、説得力のある意見を述べ、物事を分析、議論、推測する力などが問われます。

試験パート
３つのパートに分かれています。

パート 1　自己紹介と日常生活に関する質問（4～5分）
試験官が自己紹介をした後、受験者の名前を尋ね、パスポートを使って本人確認をします。その後、試験官から家族、仕事、勉強、趣味などの一般的なトピックについて質問されます。

パート 2　スピーチ（3～4分）
試験官からトピックと言及すべきポイントが書かれたカード（Task card）が渡されます。受験者には１分間の準備時間とメモを取るための鉛筆と紙が与えられます。その後、最大２分間のスピーチを行い、スピーチの後には、試験官から同じトピックについて１～２つ質問されます。

パート 3　ディスカッション（4～5分）
試験官からパート２のトピックについて、より掘り下げた質問がされます。受験者はトピックについてより深く自分の考えを述べることができます。

公益財団法人 日本英語検定協会のウェブサイト（http://www.eiken.or.jp/speakingtest/）にスピーキングのサンプル動画がアップされています。3つのレベルでご覧いただくことが可能です。

お申込み方法
お申込みはアイエルツのウェブサイト（www.eiken.or.jp/ielts）にて受け付けています。アカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニング・モジュールの2つのタイプがあります。

お申込み締切
試験日5週間前の金曜日　午後5時

※木曜日実施の試験に関しては、お申込み締切日は試験日5週間前の水曜日午後5時です。
※各会場には定員がありますので、締切日前に定員に達した場合は、申込受付を終了させていただくことがあります。

受験会場
札幌、函館、仙台、埼玉、東京、横浜、都留、松本、金沢、名古屋、京都、大阪、神戸、岡山、広島、高知、福岡、沖縄の18会場で実施しています。

※会場は試験実施日によって異なる場合があります。

受験料
1人あたり25,380円（税込）※2015年4月現在。

お支払い方法
- クレジットカード（JCB・MASTER・NICOS・VISA）
- コンビニ（ローソン・ファミリーマート・ミニストップ・セイコーマート）
- 郵便局ATM

※お支払い方法により、お申込み締切り日が異なりますのでご注意ください。
※コンビニ、郵便局支払いをご希望の方は、お申込み締切日の5日前までにお申込みください。

お申込みの際の注意点
- アカデミック・モジュール、ジェネラル・トレーニング・モジュールのどちらの試験を受けるかは、提出先に事前にご確認ください。
- IELTSのお申込みの際には試験日まで有効期限内のパスポートが必要です。他の身分証明書（免許証など）では受験できませんのでご注意ください。

試験当日の流れ
試験当日の流れを分かりやすく動画にしました。試験の集合から成績証明書発行までの流れを事前に確認しておいてください。

※会場や日程によって、変更になる場合があります。

動画URL　https://youtu.be/nfedEbr3Kqs

試験内容 – 追記事項

Listening リスニング

- リスニングテストの音声は、1度しか流れません。
- 音声を聞く前に、問題文を読む時間が与えられます。
- 音声を聞きながら、問題用紙に答えを書き込んでください。リスニングテストの後に10分間、解答を解答用紙に書き写す時間が与えられます。問題用紙に書かれたものは採点の対象になりませんので、必ず解答用紙に書き写してください。
- 解答には必ず黒鉛筆を使用してください。
- 次のページに、解答用紙の記入例がありますのでご参照ください。
- 空欄補充型の問題について
  - 語数制限に注意してください。例えば、2語以内(NO MORE THAN TWO WORDS)で答える場合、"leather coat"は正解ですが "coat made of leather" は不正解になります。
  - 解答用紙には、抜けている単語のみ記入してください。例えば、"in the____"という欄に対して morningとするのが正解の場合、解答用紙に"in the morning" と記入すると不正解になります。
  - 解答に使う単語は、音声でも使用されているものです。単語の形を変える必要はありません。
  - つづり(スペル)や文法の間違いも減点対象になりますので注意してください。
  - 全て大文字もしくは小文字で解答してもかまいません。

Reading リーディング

- 解答を直接、解答用紙に記入するか、問題用紙に書き込んでから試験時間内に解答用紙に書き写してください。解答用紙に解答を書き写すための時間は、試験の後に設けられていません。問題用紙に書かれたものは採点の対象になりません。
- 解答には必ず黒鉛筆を使用してください。
- 次のページに、解答用紙の記入例がありますので参照してください。
- 空欄補充型の問題について
  - リスニングテストと同じルールが適用されます(左記参照)。
  - 解答に使う単語は、リーディングの文章の中でも使われているものです。文章中の単語の形を変えて解答してはいけません。

Writing ライティング

- 解答には黒鉛筆を使用してください。
- それぞれのTaskの語数指定に注意してください。Task 1では150語以上、Task 2では250語以上書かないと、減点されます。
- Task 1には約20分、Task 2には約40分の時間をかけましょう。
- 不完全な文章、メモ形式や箇条書きの解答は減点されます。
- つづり(スペル)や文法の間違いも減点対象になりますので注意してください。
- 全て大文字で解答してもかまいません。
- 問題用紙にメモをとってもかまいませんが、問題用紙に書かれたものは採点の対象になりません。

再受験について

アイエルツの再受験に関する制約はありません。満足のいく結果が得られなかった場合、準備が整ったと思った時点でいつでも、次の試験に申し込むことが出来ます。再受験の前には、英語力を上げるための努力をしないと、スコアは上がりづらい傾向にあります。

試験結果に関するお問い合わせ

試験結果に疑問がある場合、受験したテストセンターに再採点(Enquiry on Results)を申請することができます。申込受付期間は筆記試験受験日から6週間以内となります。どの技能の再採点を希望するかは、自分で指定することが可能です。このサービスは有料ですが、再採点の結果、スコアが上がった場合には返金されます。再採点の結果が出るまでには、原則8～10週間かかります。

特別措置について

全ての受験者の英語能力を公平かつ正確に評価するため、アイエルツでは学習障害、聴覚障害、視覚障害を持つ受験者の方々への特別措置が用意されています。点字受験など特別な試験問題を必要とする場合は、準備に時間が必要ですので、希望受験日の3ヵ月前までにテストセンターにご連絡ください。試験時間の延長など事務手続きのみで対応できる場合は、受験日の6週間前までにテストセンターにご連絡ください。詳細につきましては、テストセンターにお問い合わせください。

リスニングとリーディングの解答例

解答用紙への記入には必ず黒鉛筆を使用してください。

Listening 解答用紙

- 氏名を大文字で記入します
- 空欄に自分の受験番号を記入し、その番号を黒く塗りつぶします
- 受験年月日を黒く塗りつぶします
- 解答は空欄に記入します
- 解答を変えたい場合、消しゴムで消すか上から横線を引き、新しい答えをその横に記入します
- ✓や✗が記入されたコラムには何も記入しないでください

Reading 解答用紙

- 氏名を大文字で記入します
- 受験番号を記入します
- 空欄に自分の第一言語コードを記入し、その番号を黒く塗りつぶします(第一言語コードは机の上のシールに記載されています)
- 自分の性別を黒く塗りつぶします
- 受験するモジュールを黒く塗りつぶします

お問い合わせ

東京オフィス（JP500）
公益財団法人 日本英語検定協会 IELTS東京テストセンター
〒162-8055 東京都新宿区横寺町55
TEL:03-3266-6852　FAX:03-3266-6145

大阪オフィス（JP512）
公益財団法人 日本英語検定協会 IELTS大阪テストセンター
〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地1-3-16 京富ビル4F
TEL:06-6455-6286　FAX:06-6455-6287